

第2回及び第3回評価委員会での意見を踏まえた中期計画への対応状況について

	対象箇所	委員からのご意見	対応
1	全体	○ 5年間の計画であり、それぞれの取組において、具体的に実行する時期は異なると思う。どこで何を実現するのか、マイルストーン、KPI、指標を適切に設定してその達成状況を見ながら、取組を改善していくべきだと考える。ここで設定する指標は、財務的なものだけでなく、病院事業に関する指標も必要である。	○ どこで何を実現するかについては、年度計画を作成し、KPIも含めて達成状況を見ながら取組を改善していく。また、病院事業に関する指標は、第3章、第4章等に設定する。
2	5 広島県の医療提供体制を支える機能	○ 医師会、看護協会との連携も記載したほうがいいのではないか。	○ 意見を踏まえ、「医師会、看護協会」を追記。
3		○ 「基幹病院との連携」など、取組を明確に表記した方が分かりやすい。	○ 意見を踏まえ、各圏域の基幹病院等との連携について追記。
4		○ 中山間地域だけでなく、県の東部地域においても医療人材が不足しており、将来の医療提供体制に危機感を感じている。法人が、県東部においても、安全・安心な医療体制を提供するための拠点となるものであることを期待したい。	○ 意見を踏まえ、中山間地域を含む県内の医療機関に対する医療人材の派遣・循環の仕組みへの参画について追記。
5	8 幅広い疾患に対応する「こども病院」	○ 「こども病院」という言葉を出すことは大変重要だと思う。一方で、現在県立広島病院で取り組んでいる周産期医療について記載されていないので、追記することを検討してほしい。	○ 周産期医療を含む継続したチーム医療の提供について追記。
6	13 医療人材育成機能	○ 新病院で必要な医療を提供していくためには、どの職種が何人必要なのかをきちんと積算したうえで、必要な人材を確保してほしい。そうすることで、(1)に掲げている医療機能の提供が可能となるのではないか。	○ 新病院での各職種の必要な人数については現在関係機関と調整しているところであり、確定した段階で指標化を検討する。
7		○ 人材育成における基本的な考え方の中に、「豊かな人間性と深い知性を有する医療人材」という表現をぜひ盛り込んでいただきたい。	○ 意見を踏まえ、「豊かな人間性と深い知性を有する医療人材を育成する」を追記。
8		○ 新病院は全国有数の病院になるので、経営面においても全国から有能な人材を集める必要がある。医療職等については全国公募という記載があるが経営人材においても、そういった取組を検討してはどうか。	○ 意見を踏まえ、他の職種も含めて全国公募について記載。

	対象箇所	委員からのご意見	対応
9	13 医療人材育成機能	○ 全国から医師を集めるには、若い医師を惹きつける魅力ある指導医を集めることが重要なので、臨床研究中核病院や特定機能病院との連携を図り、人材の指導を行っていくことも検討していくべきではないか。	○ 意見を踏まえ、先進医療施設での研修について追記。
10	14 高度急性期を担う人材確保・育成 15 地域医療を担う人材確保・育成	○ シミュレーションセンターのような技術を学ぶ仕組みも重要であるとは思いますが、特定看護師や専門看護師などのスペシャリスト等を育成するキャリアサポートセンターが必要であり、新病院の基本計画に記載があった。そういった機能が必要と考えるので、中期計画に盛り込んでいただきたい。	○ 意見を踏まえ、中期計画 14、15 番に「キャリアサポートセンター」に関する文言を追記。
11	15 地域医療を担う人材確保・育成	○ 広島県は、広い中山間地域を持ち、北海道について無医地区も多い。地域の中核病院や在宅での生活が成り立たないと、地域医療が維持できない。新病院においても、県内にそういう医療・介護ニーズがあるということを入れて、人材育成を行ってほしい。	○ 意見を踏まえ、中山間地域等の医療を維持するための人材確保・育成について記載。
12	18 周辺の医療機関と連携した地域完結型医療	○ 新法人が地域完結型医療を目指す上で、県立広島病院移転後の南区、J R 広島病院が新病院統合後の東区の医療はどうなるのか記載すべきではないか。	○ 県としてどのように取り組んでいくかを整理するため、法人の中期目標・中期計画には反映しない。
13	20 医療 DX の推進	○ 経営面や患者の利便性向上を掲げているが、医療そのものの高度化、働き方改革、遠隔医療など様々な観点において DX を推進していくべきである。	○ 意見を踏まえ、様々な観点から医療DXを推進する旨を追記。
14		○ 広島県で進めている広島医療情報ネット（HM ネット）を基幹 DX システムとして今後発展させると共に、国が進めるプラットフォーム構想についても具体的な記載が必要ではないか。	○ 意見を踏まえ、国が進める医療DXの動向や、HM ネットの在り方の検討状況を注視しながら検討を進める旨を追記。
15	21 積極的な臨床研究の実施	○ 以前から市内の基幹病院と連携し、臨床研究・治験を推進してきた経緯があるので、「市内、都市部の拠点病院と連携し、最新の臨床研究の推進」を打ち出してもらいたい。	○ 意見を踏まえ、臨床研究中核病院等との連携について追記。

	対象箇所	委員からのご意見	対応
16	22 安定的な経営 基盤の構築	○ どういう医療を提供していくべきかは書かれているが、あまり経営の視点が入っていないように思う。今の県立病院でも経営視点をもって取組が進められている。一方で、経営に貢献しないからと、不採算の医療を切り捨てるのは違うという気もする。その辺のバランスも考えて計画を整理してほしい。	○ 意見を踏まえ、県から適切な運営費負担金を受けて、医療政策として求められる医療を提供していく旨を追記。
17	23 県立広島病院	○ 指標に三次救急受入率が設定されており、新病院の位置づけからすれば妥当ではないかと思うが、その一方で、二次救急は診ないのかと捉えられることのないよう、表現の工夫が必要ではないか。	○ 意見を踏まえ、広島都市圏の二次救急における患者の受入について追記。指標は救急車受入台数において把握。